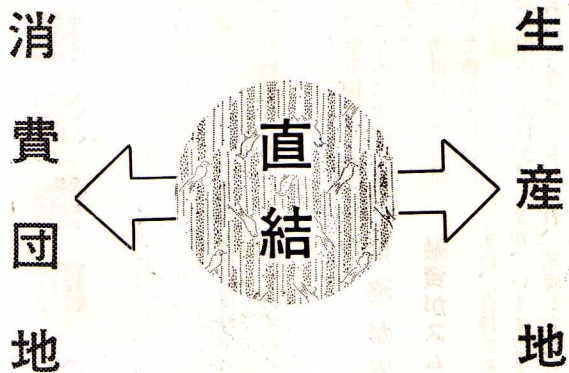




野菜産地である玉造町と、消費地の赤羽台団地（東京）とが直結した、新鮮野菜の直売が、農協の手ですめられています。

団地側では「新しい野菜がおいしく食べられる」と言えば、当方の農協側も「市場手数料がかからず消費量の計画がたつ」と、双方に都合のよいコンビネーションプレーがはじめられました。



直売は団地夫人に好評をうけている

巨大な消費地 赤羽台団地

生産地である玉造町と直結されている巨大な消費地：それが、日本住宅公団の赤羽台団地です。国鉄、赤羽駅から五分の地点に中・高層の建物が林立し、その数は五十五棟にものぼります。この団地には約三千五百世帯、一万五百人が居住しており、世帯人口の面で見ると、玉造町と大差がありません。団地自体が、ひとつの都市であるかのように、保育園から、小・中・高校、消防署、銀行というように大きな機構も回転しています。

より新鮮な野菜を

玉造町と赤羽台団地の結びつきは、流通経済公社の仲とりで、団地自治会と町内農協との組織が成立し、第一回目の直売は五月二十五日にはじまりました。町内の各農家から出荷された野菜を農協が集荷し、翌日の早朝により新しいうちに農協の車で直送するのです。毎週一回、火曜日がその日です。こうして運ばれた野菜は、朝十一時から夕方五時ごろまで、団地内の広場で売られるわけですが、この販売には、自治会役員があたり、農協側は、その手伝いをします。このへんところが、家族数、食生活の相違から「お大根半分ください」というような販売風景が見られます。

「安いもの」とは

「より新鮮なもの」

この新鮮な野菜は団地夫人たちの間で好評を得ており、現在の週一回を返上して、毎日でも、という声が聞かれるほどです。都市生活者にとって「安い野菜とはどんなものですか」と問うと「大きさや値段よりも、より新鮮なもの」という答えが返ってきます。

団地内店舗との

かねあい

このように、団地内でもころよく迎えられるわけですが、ここで問題なのは、団地内の店舗、とくに青果業者とかかねあいにあります。団地内のアーケード街には、いくつかの青果店がありますが、これらの店舗を攻撃してまで直売することは、好ましくなく、自治会でも避けなければなりません。「商店あつての居住者」「居住者あつての商店」という連けいブレの鉄則は、やはり守らなければならぬでしょう。しかし、直売の行なわれる火曜日は、アーケード街の休日が選ばれていてところから、まさつとも少なく、より売り上げを多くという面で成功していると言えます。

見とうしの明るい

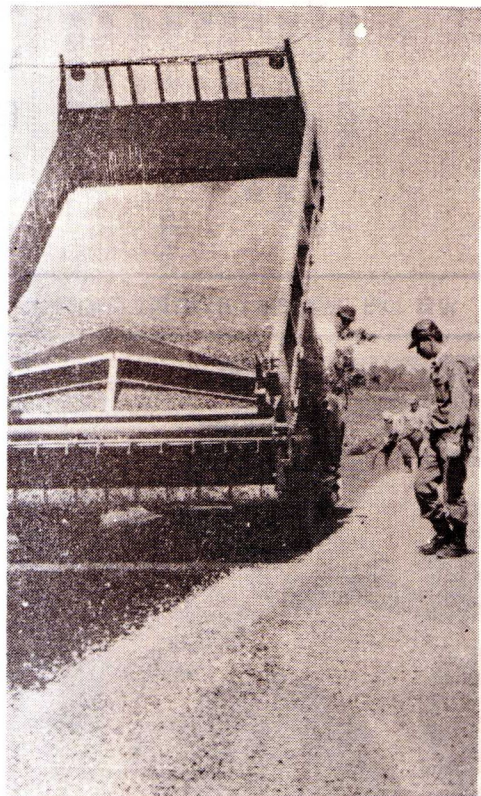
ジャンボな胃袋

農協では、生産したものの消費方法に頭を痛めていました。しかし、これからは、このマンモス団地のジャンボな胃袋へ町で生産されたもののかなりの量が消費されるものとみこんでいます。また、この直売は①市場手数料がかからない②豊作びんぼうが少なくなる③消費地ができ、生産品の予定がたつと、いうことなどから、明るい見とおしになっています。



赤羽台団地は10,500人が居住する、マンモス団地である

「いつまでも続けてほしい」



現場日誌

首がまわらない?!

不自然な運転姿勢がつづく
首が痛くてまわらなくなる

町道の舗装工事現場では、いままかれた油がキラキラと光る。それでなくても汗が流れる暑い日の午後。

その上を、松山さんのダンプカーがバックで砕石をまいてゆく。運転席の窓から顔を出し、不自然なバックの運転が長く続くと、首が痛くてまわらないという。そばにいた中沢さんが「借金で首がまわらないのと同じくらいツライよ」と、話した。



竿台議長

郡の議長会長に選任 竿台さん 行方自治へ

町議会議員の竿台光雄さんが、このほど、行方郡の議長会長に組織している議長会長の会長に選任されました。

そこで、就任にあたって、抱負

町議会議員の竿台光雄さんが、このほど、行方郡の議長会長に組織している議長会長の会長に選任されました。

そこで、就任にあたって、抱負

町議会議員の竿台光雄さんが、このほど、行方郡の議長会長に組織している議長会長の会長に選任されました。

そこで、就任にあたって、抱負

町議会議員の竿台光雄さんが、このほど、行方郡の議長会長に組織している議長会長の会長に選任されました。

そこで、就任にあたって、抱負

町議会議員の竿台光雄さんが、このほど、行方郡の議長会長に組織している議長会長の会長に選任されました。

そこで、就任にあたって、抱負

町議会議員の竿台光雄さんが、このほど、行方郡の議長会長に組織している議長会長の会長に選任されました。

そこで、就任にあたって、抱負

合理的な経営体めざして

専門化した指導員が
常に親切的な相談を

農業の近代化には、指導員が活躍することが必要です。合併すると、指導活動も専門化して常態に、農家の相談にのり、生活、畜産、園芸、果樹、生活などの専門指導員を配置することができ、より細かな相談に応じられるようになります。

最近の農業は、生産技術や機械化がすすみ、そのために農業所得も増加しています。しかし、農家の所得は、他の産業に比べると決して豊かとはいえません。

そのうえ、米の価格すえおき、生産調整等もあって農家のふところも依然苦しい状態にあります。

この対策として、農協をよりどころとして、新しい計画をたてていかなければなりません。

農協が合併すると農家は、営業、経済、資金の対策や振興の面で、より有利な条件がつくりあげられます。

今までおこなわれてなかった事業や困難だった活動が、すすめやすくなるほか、農協自体も、農業近代化の中で動かしきれないだけの規模と内容ができることになりま

こうして整備された農協から、農家の利益が増すようにとサービスの手が加えられます。

市場での発言力が高く
有利な取引条件ができる

また、合併すると、販売品などが大量となって取引上有利になります。

これと並んで、市場の占有率も高まってくるでしょう。

農産物の売り買いは、量が大きければ多いほど市場の発言力は増してきます。また、有利性を高め、資金の効率運用、諸手当の引下げ

六月定例町議会 補正 五千二百万円の追加など

ことし第二回目の定例町議会が六月十七日開かれました。この町議会では、補正予算と選挙の投票管理費等の報酬を改正する議案が審議されましたが、いずれも原案どおり可決されました。

議案では、議案審議に先だって午前中に一般質問がおこなわれ、ついで、上程議案が審議され、つぎのように可決されました。

▽玉造町特別職の職員で非常勤のもの報酬および費用弁償に関する条例の一部改正について
これは、六月二十七日行なわれた参議院議員選挙にあたって、投票管理費、開票管理費など、選挙関係者の報酬をあげたもので、改正事項はつぎのとおりです。

投票管理費（いづれも日当）
一五〇〇円が二五〇〇円に
投票立会人
一五〇〇円が二〇〇〇円に
開票管理費
一五〇〇円が二五〇〇円に
開票立会人
一五〇〇円が二〇〇〇円に

選挙長
一五〇〇円が二五〇〇円に
選挙立会人
一五〇〇円が二〇〇〇円に
▽昭和四十六年度玉造町一般会計補正予算について
この補正では、約五千二百万円を追加しました。

その主なものは、
・畜産振興のため農協へ六百九十万円を貸付け
・建設関係で大型ダンプと砂利撒布機の買入れのため
・教育関係で玉川小学校で親々式テレビ一式とデスクオルガン等の買入れのため
・手賀小学校の温度保持、羽生小学校の除雪工事のための費用
などとなっています。

また、一般質問では、農政問題と高浜入干拓に關してのものが多く占められました。

雨の降り始めは、路面の泥や、ほこりがぬれるため、いちばんすべりやすい状態になるものです。ゆとりをもつて、急ブレーキをかけなくてもすむように、特に注意して走ることが必要です。

特に、雨がふっているときに、下り坂を空荷のトラックで通過する場合などには、速度調節のために、ちょっとブレーキを踏んだだけで大きく尻を振ることがありますから注意しましょう。

必ず、下りかかる前にじゅうぶ減速してエンジンブレーキで下るように心がけるべきです。

中、小型のキャブオーバー型のトラックの場合には、尻をふる性質が最も強いものです。

九〇パーセントまでは、空荷のときに事故を起しています。

雨が降り出したら、まず減速、下り坂は必ずエンジンブレーキでこのようなスリップ事故を防ぎましょう。

すすめられる農協合併 強い経済機関へ

農業の近代化、新しい農村づくりには、農業協同組合を合併しその強化が必要となっています。

町では七月三日に玉造町農協合併推進協議会（会長坂本町長）を結成し、農協合併をすすめてゆくことになりました。

最近の農業は、生産技術や機械化がすすみ、そのために農業所得も増加しています。しかし、農家の所得は、他の産業に比べると決して豊かとはいえません。

そのうえ、米の価格すえおき、生産調整等もあって農家のふところも依然苦しい状態にあります。

この対策として、農協をよりどころとして、新しい計画をたてていかなければなりません。

農協が合併すると農家は、営業、経済、資金の対策や振興の面で、より有利な条件がつくりあげられます。

今までおこなわれてなかった事業や困難だった活動が、すすめやすくなるほか、農協自体も、農業近代化の中で動かしきれないだけの規模と内容ができることになりま

こうして整備された農協から、農家の利益が増すようにとサービスの手が加えられます。

財務が安定し
融資がスムーズに

また、合併するといろいろな事業が、いままでより以上に強化され、基礎が安定し、農業近代化資金やその他の営農資金、生活改善資金の融資がスムーズになります。

支所は組合員の窓口として一切の要件を果す

現在ある農協は、それぞれ支所となります。

本所は企画や事務処理を主としておこない、支所は、貯金、購買販売、共済、貸出しなどの業務がおこなわれ農家の窓口として使用されます。

経済機関である農協の合併の特色は、支所ですべての要件が足りることです。

こうしてはじめてめられた農協合併も、いろいろな問題が予想されますが、これからの農村をささえる農協合併にご協力をおねがいします。

玉造工業高校に避難袋

玉造工業高校に降りつけられた非常用避難袋。

この写真は、正式訓練時でなかったため「珍しいもの」を見る感が強くでました。

男子校だけに、避難袋を降りたいという希望する生徒がいて、避難の試験をしてみました。

二階のベランダから、下げられた袋に入るときは、いささか気持ちが悪そうなお顔のそびえ。

下では、悪友が「オーイ、どうしたの？おっかないのか？」とへんな声援をしてくれています。

降りた生徒の話だと、あまり気持ちのいいものじゃないとのことでした。

袋に入るとき、ほとんどの生徒が大きく息をつき、降るときはかたく目をつぶってしまっています。

さてこの救助袋、いざというとき、どう活用されるか期待されています。

無事降下。写真は二階から

就任にあたって

私は、六月、行方郡議長会長の役員改選にあたり、議長会長に選任されました。

身に余る栄光でございます。

現在、各町村とも、町民、村民のため福祉の増進をめざして、それぞれ堅実に歩んでいるわけですが、鹿島臨海工業地帯の造成推進によって三十ヶ以内にある行方郡が対応する発展を、あやまりなくとらえて、施策を打ち出すことが急務となっています。

また、郡内でも、私たちのまち玉造では、上山地区に、工業団地が、県の開発公社と共同で造成されることになり、公害の伴わない企業誘致をすすめてゆくことになりました。

また、先には、北浦村に老人福祉センターが建設され、郡内の広域行政として運営されています。

そのほか、麻生町、玉造町、北浦村によって、ゴミ処理焼却場の建設が、工事着工を目前にしています。

このように、郡内全域の行政を広い視野から研究し、自治発展に精進してゆきたいと念願しております。

常日ごろのご協力をこのころから感謝申し上げます。今後とも、ご指導くださいますようお願いいたします。

走行中雨が降りはじめたときは、速度を少し落として、スリップしないように注意して走る

雨の降り始めは、路面の泥や、ほこりがぬれるため、いちばんすべりやすい状態になるものです。ゆとりをもつて、急ブレーキをかけなくてもすむように、特に注意して走ることが必要です。

特に、雨がふっているときに、下り坂を空荷のトラックで通過する場合などには、速度調節のために、ちょっとブレーキを踏んだだけで大きく尻を振ることがありますから注意しましょう。

必ず、下りかかる前にじゅうぶ減速してエンジンブレーキで下るように心がけるべきです。

中、小型のキャブオーバー型のトラックの場合には、尻をふる性質が最も強いものです。

九〇パーセントまでは、空荷のときに事故を起しています。

雨が降り出したら、まず減速、下り坂は必ずエンジンブレーキでこのようなスリップ事故を防ぎましょう。

走行中雨が降りはじめたときは、速度を少し落として、スリップしないように注意して走る



パナソニック

玉造工業高校に降りつけられた非常用避難袋。

この写真は、正式訓練時でなかったため「珍しいもの」を見る感が強くでました。

男子校だけに、避難袋を降りたいという希望する生徒がいて、避難の試験をしてみました。

二階のベランダから、下げられた袋に入るときは、いささか気持ちが悪そうなお顔のそびえ。

下では、悪友が「オーイ、どうしたの？おっかないのか？」とへんな声援をしてくれています。

降りた生徒の話だと、あまり気持ちのいいものじゃないとのことでした。

袋に入るとき、ほとんどの生徒が大きく息をつき、降るときはかたく目をつぶってしまっています。

さてこの救助袋、いざというとき、どう活用されるか期待されています。



走行中雨が降りはじめたときは、速度を少し落として、スリップしないように注意して走る

走行中雨が降りはじめたときは、速度を少し落として、スリップしないように注意して走る

い	ね	1401戸
麦	類	174
雑穀、いも、豆		45
工芸作物		235
施設団芸		16
野菜類		32
果樹		10
その他農		3
畜豚		19
鶏		38
養蚕		11
養蜂		58

農産物収入一位
トップは「米」

△農作物収入一位の部門別経営組織別農家数

では、ここで農作物収入一位の部門別経営組織別農家数に目を写してみよう。

昨年からの生産調整がはじまり米作りに大きなショックを与えている。



統計から見た 玉造町の農業

ただし、これは調査年月が、昨年の二月一日現在のものです。直接的には「米の生産調整」の数字は出ていないためでしょう。しかし、ことしはいねは以前とかわらずトップを占めているようです。

つぎに多いのは工芸作物となっていますが、養蚕農家もふえているのが目立ちます。

ことしは、もっと伸びると予想されます。

主流は六ヶ谷農業

△農作物販売金額別農家数

つぎに農産物の販売額を農家数ごとに見てみましょう。

農家総数は、二千二百二十七戸です。

では表をのべてください。

0.1	0.3	193戸
0.3	0.5	248
0.5	0.7	209
0.7	1.0	279
1.0	1.5	557
1.5	2.0	442
2.0	2.5	145
2.5	3.0	36
3.0	5.0	17

次号へつづく

表の中で示す

①専業農家は：世帯員のなかに兼業従事者がひとりもない農家を主とする兼業農家

②第一種兼業農家は：自家農業を主とする兼業農家

③第二種兼業農家は：自家農業に従事する農家のこと。

現在町の総戸数は三千四百戸です。から総農家数は、その七〇・八割を占めることになりました。

その中で、専業農家は二九・九割にあたり、町全体の戸数で割り出すと二・二割となり、五分の一だけしかないという数字が出ています。

ここで注目したいのは専業農家よりも第二種兼業農家の方が多いということです。

総農家数	2,127
①専業農家	636戸
②第一種兼業農家	816戸
③第二種兼業農家	675戸

専業農家は
全体の二二%

△専業別農家数

まず、専業別農家数を見てみましょう。

つぎの表を見てください。

総農家数	2127戸
0万円未満	84
5万円未満	160
50万円未満	380
100万円未満	489
150万円未満	393
200万円未満	375
250万円未満	186
300万円未満	47
350万円未満	7
400万円未満	5
450万円未満	1
500万円以上	1

①

昨年の二月一日現在で、「千九百七十年世界農林業センサス調査」が実施されましたが、その結果のあらましを発表になりました。

そのなかから、玉造町の分を抜粋して見ました。

この農林業センサスというのは国勢調査と同じように、農林業の実態を知るのに重要な調査です。

いわば農林業の国勢調査とも言えるものです。

世は、「七ヶ谷農業から八ヶ谷農業へ」と、さげばれていますが八ヶ谷には、まだまだ足どりが重いようです。

表で示すように、二百万円をすぎると戸数は急減しています。

また、二十万円から五十万円という農家がふつとふつとあり、これは、農家の中でも、第一種兼業農家が多いという実態を物語っているようです。

経営耕地規模

多いのは「中農」

△経営耕地規模別農家数

町の農家に第一種兼業農家が多くみられると同時に、経営耕地規模をみると、これに見合った中農といえる規模の農家が多くなっています。

表の中で最も多い一畝から一・五畝という耕地面積は、第一種兼業農家数と比例しています。

毎日公害のことが新聞、テレビに出るように、わたしたちの生活環境は汚染の度が進んでいます。年配の人たちがこどものころ、水遊びをした、野菜を洗ったといわれる用水はすべて汚くなっています。

田畑には農薬が多量に使われています。

家畜の糞尿で理想的に処理されているものはありません。

そうして結局は地下水が汚れ、生活用水、飲料水が汚染されるのです。

ですから、水道計画はぜひ実現したいものです。

前二回の紙上懇談会の結果、区長さん及び一部の方から問い合わせがありました。これらのことを中心に第三の懇談会を行なって、一応最終回にしたいと思っています。

「Aさん」わたしは市街地の中央ですが、夏の水不足は例年のことで、年々程度が進んでいます。

公民館が今年中に竣工すると聞いていますが、公民館に井戸を掘るのですか？もし、掘るとすれば水不足に影響が大きいと思います。

「町長」公民館は十月竣工を目指して工事を進めています。

公民館の井戸については当初は掘る予定でしたが、Aさんのご指摘で、掘るのを中止し、掘らないことに変更いたしました。

水道計画にあわせて、公民館の用水を解決しようと思っています。

公民館と水道計画では、実施年度にズレがありますので、公民館の用水のために、水道計画の一部を先行しようとする考えです。

このためには議会の了解が必要になりますので、計画がもっと詳細に具体化してから議会の了解を得ようと思っています。

水源としては、小学校の井戸に余力がありますので、これを利用しようと思っていますが、送水管の配管のなけなしは、地元関係者の協力を得なければなりません。

前回にもお願いしたことが、最終的に地元の力がたがったご理解とご協力が決定要因になっていきます。

ぜひ実現したい簡易水道(3)

ぜひ実現したい水道計画とは、ぜひご協力を得たい水道計画ということ。

「Bさん」わたしは玉造小学校から給水を受けていますが、簡易水道が出来ると現在はどうなるのですか？

「町長」玉造小学校と玉川小学校の周辺では、学校の深井戸による水糧対策として学校の井戸から給水しています。これらの地区では簡易水道を実施することになり、同じ井戸から水道法にもとづく給水と水道法にもとづく給水が二本建てになってしまいません。

これは、水道法の立場から見ますと決して良いことではありません。

現在支障なくご利用いただいている事を考えますと残念なことなのですが、簡易水道一本にしたいと考えています。

簡易水道では、給水管の口径がズツと大きくなり、水圧も強くなります。消火栓も設置します。

現在の水道を、もっと完全なものにすることです。簡易水道に切り替えていただくには、わたしたちの地区も水質は悪いし、夏になると水不足です。

浜の小学校が立派に出来るといいますが、深井戸を掘ると極端な水不足が考えられます。

学校の工事に併せて水道を実施してもらいたいものです。

「町長」浜の敷地内には水道用としての井戸を掘る計画です。

Cさんのご希望のように水不足も解消できる予定です。

玉造にある水源と、浜小に掘る深井戸の二水源方式になりますと、一水源が万一故障でも断水しないですみますし、火災等の非常時にも便利です。

まとめとして申し上げますと、簡易水道が実現出来るかどうかはみなさんの協力とご理解が最後の鍵になります。これから認可申請、工事計画の本格的な事務に入ります。よろしくお願ひします。

「司会」まだまだご質問があるようですが、保証衛生課に申込んでくださいます。

それは閉会にいたします。

所得税の予定納税と減額申請について

昭和四十六年分申告所得税の第一期分の予定納税額は六月中旬ごろに税務署から通知されました。通知を受けた人は、その税金を七月三十一日までに納付しなければならぬのですが、災害などのために、予定納税額が、通知された金額より少なくなると見込まれる人は、そのための申請を税務署にすることが出来ます。

これを予定納税額の減額申請といいます。

昭和四十六年六月三十日現在の状況によって本年度の所得を見積もって計算した税額が、つぎのような理由で予定納税基準額よりも少なくなると見込まれるときは、予定納税額基準額よりも少なくなると見込まれるときは、予定納税額の減額申請をしてください。

① 廃業や失業などで所得が減るとき

② 地震や火災などで損害を受けたとき

③ 多額の医療費がかかったため医療控除が受けられることになったとき

④ 景気の変動や業況不振のため本年分の所得が昨年の所得より相当少なく見込まれるとき

などの、予定納税の減額申請が出されると税務署では、その内容を検討して申請を認めるかどうかを決めて、その結果を通知することになります。

所得税第一期分の納税は7月31日まで

七月は、所得税の第一期分の納税の月です。末日までに納めましょう。

七月三十一日までの期間は年利七・三％、九月からは一四・六％の割合でかかりますから納期限までに納めてください。

税金 365日



